

---

# 暁 ヨシタカの決闘 ～碧桜学園生徒会決闘録～

ヨシタカ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

暁 ヨシタカの決闘 〈碧桜学園生徒会決闘録〉

### 【Nコード】

N2247N

### 【作者名】

ヨシタカ

### 【あらすじ】

碧陽学園と桜ヶ丘高校が、統合され、新たな学園、「碧桜学園」が出来た。

新たな生徒会役員がしたデュエルが載っている決闘録。それには、ある校則が、書かれていた。

〈碧桜学園の生徒は、決闘者であるべし〉  
デュエリスト

オリカ・オリキャラがでするので、苦手な方は、見ないで下さい。

## プロローグ（前書き）

ヨシタカです。よろしくお願いします。

## プロローグ

「決闘者と書いてデュエリストと読むのよ!」

会長がいつものように小さな胸を張ってなにかの本の受け売りを偉そうに語っていた。

「どうしたんですか? 会長。いきなり頭の悪い発言して」

「頭の悪いとはどうゆう事よ!」

「会長、貴女は頭が悪いです」

「ヨシタカまで、杉崎と一緒に発言をするのね!」

「それは違います! 俺はこんな変態と一緒に思われたくありません!」

「ひでえ。男のお前が言うのと、もっとひどい!」

俺、杉崎、会長で話をしていると、知弦さんが会話に入ってくる。

「よくくん。あんまり、アカちゃんとキー君をいじめちゃ駄目よ」

よく君とは、俺の事だ。俺の名前は 暁 ヨシタカ だ。だから、よくくんだ。

「違います。弄んでるだけです」

「そっちの方が酷いような……」

「鍵！」

杉崎に深夏が話しかけていた。

「どうした。深夏？」

「鍵が、決闘を申し込んだ音吹高校の番長から、時間になっても鍵が来ないって、苦情が入ってるぞ！」

「それは、お前が勝手にやった事だろ！ 何とかしろよ」

「杉崎先輩。良い方法があります」

「何かな？ 真冬ちゃん」

「待ち合わせ場所に行ったらすぐに抱きつくのです。そして、涙目で謝るのです！」

「君は、絶対、関係ないことを考えてるよねえ」

「それよりも、キー君。むぎちゃんに、軽音部で貰ったお菓子が有るんだ。

一緒に食べよ！」

この、杉崎の事を知弦さんと同じ呼び方で呼ぶのは、平沢 唯である。

唯が知弦さんに許可を取って、杉崎の事を、キー君と呼ぶ。

「いや、持って来ちゃ駄目だからね！」

「そうです。唯先輩。生徒会室にお菓子持ってきちゃ駄目です」

この子は、中野 梓 だ。優等生だが、どこか狂ってるところがある。

「いや、生徒会室以外も駄目だからね！」

「ヨシタカ」

俺の名を呼び、唸<sup>うな</sup>っているこの少女は、 銀野 奏 だ。  
一応彼女だ。

「青眼の白龍でダイレクトアタック！僕の勝ちです」

この勝利宣言をしている男は 竜崎 ユウタ だ。  
どうやら、奏とデュエルしていたらしい。

はっきり言って、この生徒会は、カオスだ。

役職が、

桜野くりむ 生徒会長

杉崎鍵 副会長

暁ヨシタカ 副会長

平沢唯 副会長

龍崎ユウタ 副会長

椎名深夏 副会長

紅葉知弦 書記

銀野奏 書記

椎名真冬 会計

中野梓 会計

計10名

5人も副会長が居る。どうしてこうなった。

#### 〈数週間前〉

碧陽学園と桜ヶ丘高校が統合される事になった。分かりやすく言う  
と、融合。

新たな学園名は、「碧桜学園」になった。

そして、新しく生徒会が出来る事になり、生徒数も増えたため、  
人数は10人に決まった。

人気投票が行われた。すると上位12名は、同じ投票数だったのだ。

その、同票の人達は、

杉崎 鍵

桜野 くりむ

紅葉 知弦

椎名 深夏

椎名 真冬

平沢 唯

秋山 滯

田井中 律

琴吹 紬

中野 梓

暁 ヨシタカ

銀野 奏

だ。

軽音部メンバー以外は、入る事がきまったのだが、軽音部メンバ



「は、部活があるため、拒否した。」

だが学園側は、

「やっても良いと言っているのが7人。優良梓で龍崎 ユウタが入ってくるから8人です。」

桜高側からも出ていただきたいので、ぜひ2人だけお願いします」

「私は別にやっても良いよ」

と、唯が言ったので、唯は決定。

「もう、じゃんけんで決めようぜ」

律がそう言ったので残りの一人は、じゃんけんで決められる事になった。

漣 チヨキ

律 チヨキ

むぎ チヨキ

梓 パー

梓になった。

こうして軽音部側から2人入り、生徒会が結成された。

前生徒会の役職はそのままにして、5人をどうするかが問題になった。

まあ、役職は、あまり関係ないので、会長にまかせたら……こうなった。

そして、今第一回生徒会が行われているのである。  
実は、ユウタ以外は顔を合わせた事があるので会議は上手く行えた。

「それにしても、一巻の私を書いたあとがきがあるから、杉崎は、分かるけど、  
なんでヨシタカも、人気投票で入ってこれたの？」

「女子が爆発したらしいです。詳しくは言えません」

「何で、人氣が爆発じゃ無くて、爆発なの!？」

「アカちゃん。それを、語ると、81禁になるのだけど良いかしら」

「ヨシタカは、一体何をしたのよ!」

「会長。俺は、ちょっと抜けます」

俺は、会議から抜け出し、理事長室へ向かう。

### 〈理事長室〉

「理事長。どうしても校則を一つ作りたいです!」

俺は、理事長が知りたくて此処に来た。実は、まだ理事長は、生徒に挨拶などはしておらず、謎なのだ。

通るわけが無いお願いと言う、言い訳を作って。

通ってしまった……俺が考えた新たな校則が出来た。

〈碧桜学園の生徒は、決闘者であるべし〉  
デュエリスト

「こんな、校則が通っちゃったから、皆あんなにデュエルをしたんだ。

今から、皆がしたデュエルの内容を思い出しながら書いてウェブ小説として出そうかな。

題は……暁 ヨシタカの決闘 〈碧桜学園生徒会決闘録〉」

## プロローグ（後書き）

デュエルは次回です。

## 第一章 決闘する生徒会

「決闘者とかけてまして杉崎と解く」

会長がいつものように小さな胸を張ってなにかの本の受け売りではなく

なぞかけを偉そうに語っていた。

「その心は！」

「特に無いわよ」

「無いんですかつ」

「どうも、くりむっちです」

「なんでだよっ」

「新しい、校則が出来たのよ。今日は、それに従いたいと思います」

〈碧桜学園の生徒は、デュエリスト決闘者であるべし〉

「ヨシタカが、作ったらしいのよ」

『えええええっっ』

「H A H A H A ! ! ! !」

「ていうか、従うって事は、デュエルするって事か」

「だから、ヨシタカと杉崎。デュエルしなさい」

「ええっ。嫌ですよ」

「良いからやるぞ杉崎！」

「なんで、あんたはそんなにノリノリなんだ！」

「杉崎からで良いよ」

「じゃあ、俺のターンドロー！」

俺は、モンスターをセット。カードを2枚セットし、ターンエンド  
！」

杉崎

LP 8000

手札3枚

「俺のターン！ ドロー。俺は、光の護封剣を発動！」

光の護封剣

通常魔法（制限カード）

相手フィールド上に存在するモンスターを全て表側表示にする。

このカードは発動後、相手のターンで数えて3ターンの間フィールド上に残り続ける。

このカードがフィールド上に存在する限り、

相手フィールド上に存在するモンスターは攻撃宣言をする事ができない。

「伏せモンスターは、地霊使いアウスだ！」

地霊使いアウス

効果モンスター

星3／地属性／魔法使い族／攻 500／守1500

リバース…このカードがフィールド上に表側表示で存在する限り、相手フィールド上の地属性モンスター1体のコントロールを得る。

「俺は、ボルト・ヘッジホックを墓地へ送り、手札のクイック・シンクロンの効果を発動！」

クイック・シンクロン

チューナー（効果モンスター）

星5／風属性／機械族／攻 700／守1400

このカードは手札のモンスター1体を墓地へ送り、

手札から特殊召喚する事ができる。

このカードは「シンクロン」と名のついたチューナーの代わりにシンクロ素材とする事ができる。



このカードをシンクロ素材とする場合、「シンクロン」と名のついたチューナーをシンクロ素材とするモンスターのシンクロ召喚にしか使用できない。

「特殊召喚時、地獄の暴走召喚を発動！」

地獄の暴走召喚

速攻魔法

相手フィールド上に表側表示でモンスターが存在し、自分フィールド上に

攻撃力1500以下のモンスター1体が特殊召喚に成功した時に発動する事ができる。

その特殊召喚したモンスターと同名モンスターを自分の手札・デッキ・墓地から

全て攻撃表示で特殊召喚する。

相手は相手自身のフィールド上に表側表示で存在するモンスター1体を選択し、

そのモンスターと同名モンスターを相手自身の手札・デッキ・墓地から全て特殊召喚する。

「俺は、クイック・シンクロンを2体特殊召喚する」

「俺のデッキに、アウスは、1枚しか入ってない」

「（おかしいな。霊使いならもっと入っていてもおかしくないのに……）」

「光の護封剣は、地獄の暴走召喚のためだったんですね！」

「あずにゃん？ どうゆうこと」

「光の護封剣を使わないと、「相手フィールド上に表側表示でモンスターが存在し」の部分が  
出来ないわけです」

「へえーそうゆうことかあ」

「俺は、墓地ボルト・ヘッジホックの効果発動！」

ボルト・ヘッジホック

効果モンスター

星2／地属性／機械族／攻 800／守 800

自分フィールド上にチューナーが表側表示で存在する場合、

このカードを墓地から特殊召喚する事ができる。

この効果で特殊召喚したこのカードはフィールド上から離れた場合、  
ゲームから除外される。

「さらにチューニング・サポーターを召喚！」

チューニング・サポーター

効果モンスター

星1／光属性／機械族／攻 100／守 300

このカードをシンクロ召喚に使用する場合、

このカードはレベル2モンスターとして扱う事ができる。

このカードがシンクロモンスターのシンクロ召喚に使用され

墓地へ送られた場合、自分はデッキからカードを1枚ドロウする。

「レベル1チューニング・サポーターと、レベル2ボルト・ヘッジホックに、レベル5クイック・シンクロンをチューニング！集いし希望が新たな地平へいざなう。絆を紡ぐ魂ソウルとなれ！シンクロ召喚！ 駆け抜ける、《ロード・ウォリアー》！」

ロード・ウォリアー

シンクロ・効果モンスター

星8／光属性／戦士族／攻3000／守1500

「ロード・シンクロン」＋チューナー以外のモンスター2体以上1ターンに1度、自分のデッキからレベル2以下の戦士族または機械族モンスター1体を特殊召喚する事ができる。

「俺は、チューニング・サポーターの効果でドロー！ さらにロード・ウォリアーの効果を発動！

ボルト・ヘッジホックを特殊召喚！

レベル2ボルト・ヘッジホックにレベル5クイックシンクロンをチューニング！

集いし思いがここに新たな力となる。絆を紡ぐ魂ソウルとなれ！ シンクロ召喚！燃え上がれ、《ニトロ・ウォリアー》！」

ニトロ・ウォリアー

シンクロ・効果モンスター

星7／炎属性／戦士族／攻2800／守1800

「ニトロ・シンクロン」＋チューナー以外のモンスター1体以上自分のターンに自分が魔法カードを発動した場合、そのターンのダメージ計算時のみ

1度だけこのカードの攻撃力は1000ポイントアップする。

このカードの攻撃によって相手モンスターを破壊した場合、相手フィールド上に表側守備表示で存在するモンスター1体を攻撃表示にして

そのモンスターを続けて攻撃する事ができる。

「さらに、墓地のボルト・ヘッジホックの効果を発動！

レベル2ボルト・ヘッジホックにレベル5クイックシンクロンをチューニング！

集いし叫びがこだまの矢となり空を裂く！ 絆を紡ぐ魂ソウルとなれ！

シンクロ召喚！いでよ、《ジャンク・アーチャー》！」

ジャンク・アーチャー

シンクロ・効果モンスター

星7／地属性／戦士族／攻2300／守2000

「ジャンク・シンクロン」＋チューナー以外のモンスター1体以上1ターンに1度、相手フィールド上に存在する

モンスター1体を選択して発動する事ができる。

選択したモンスターをゲームから除外する。

この効果で除外したモンスターは、

このターンのエンドフェイズ時に同じ表示形式で相手フィールド上に戻る。

「効果発動！地霊使いアウスを除外！

「ディメンジョン・シュート」

バトルフェ……」

「待った。そのメインフェイズ終了時、威嚇する咆哮を発動！」

威嚇する咆哮

通常罠

このターン相手は攻撃宣言をする事ができない。

「カードを1枚伏せ、ターンエンドだ」

「このエンドフェイズ、アウスは、戻ってくる」

「凄いねヨシタカ。1ターンで3体も……」

ヨシタカ

LP8000

手札1枚

「俺のターンドロ。俺は、月の書を発動！」

月の書

速攻魔法

フィールド上に表側表示で存在するモンスター1体を選択し、裏側守備表示にする。

「アウスを裏側表示に変更。そして、反転召喚！ジャンク・アーチャーは、いただくぜ！」

「俺は、速攻魔法発動！ 禁じられた聖杯！」

禁じられた聖杯

速攻魔法

フィールド上に表側表示で存在するモンスター1体を選択して発動する。

エンドフェイズ時まで、選択したモンスターの攻撃力は400ポイントアップし、効果は無効化される。

「対象は、アウスだ！」

「じゃあ、俺は、モンスターをセット。さらに魔法カード発動！太陽の書」

太陽の書

通常魔法

裏側表示でフィールド上に存在するモンスター1体を表側攻撃表示にする。

「伏せカードは、水霊使いエリア！」

水霊使いエリア

効果モンスター

星3／水属性／魔法使い族／攻 500／守1500

リバーズ…このカードがフィールド上に表側表示で存在する限り、相手フィールド上の水属性モンスター1体のコントロールを得る。

「効果にチェーンして、DNA移植手術を発動！」

DNA移植手術

永続罫

発動時に1種類の属性を宣言する。

このカードがフィールド上に存在する限り、

フィールド上の全ての表側表示モンスターは自分が宣言した属性になる。

「水属性を宣言。ロード・ウォリアーのコントロールを得る。

さらに、デッキの憑依装着－エリアの効果を発動！

水霊使いエリアとロード・ウォリアーをリリース！

特殊召喚。憑依装着－エリア」

憑依装着－エリア

効果モンスター

星4／水属性／魔法使い族／攻1850／守1500

自分フィールド上の「水霊使いエリア」1体と

他の水属性モンスター1体を墓地に送る事で、

手札またはデッキから特殊召喚する事ができる。

この方法で特殊召喚に成功した場合、以下の効果を得る。

このカードが守備表示モンスターを攻撃した時、

その守備力を攻撃力が超えていれば、

その数値だけ相手ライフに戦闘ダメージを与える。

「あれ、でも、攻撃してからのほうが、よかったんじゃない……」

「それは、違うな！俺は、手札のエレメンタル・チューンロンの効果を発動」

エレメンタル・チューンロン（オリジナル）

チューナー（効果モンスター）

星4／光属性／魔法使い族／攻1800／守1500

このカードは、通常召喚できない。

このカードは、自分フィールド上に、自身の効果で特殊召喚された、憑依装着と名のつくモンスターが存在する場合のみ、手札から特殊召喚することが出来る。

このカードの属性は、憑依装着と名のつくモンスターと同じになる。このカードが、シンクロ召喚に使用された時、デッキから、カードを1枚ドロウする。

「レベル4、憑依装着－エリアにレベル4エレメンタル・チューン

ロンをチューニング！

神秘の結晶が、大いなる自然の力で、奇跡の昇華を果たす。全てを開ける鍵となれ！ シンクロ召喚！ 舞え！ 《霊使いの守護龍 エレメント・ドラゴン》！」

霊使いの守護龍 エレメント・ドラゴン

シンクロ・効果モンスター

星8／光属性／ドラゴン族／攻2900／守2000

「エレメンタル・チューンロン」＋チューナー以外の自身の効果で特殊召喚した「憑依装着」と名のつくモンスター

このカードの属性は、シンクロ素材にした、「憑依装着」と名のつくモンスターと同じになる。

1ターンに一度デッキ・手札から「霊使い」と名のつくカードを1枚墓地へ送る事で、相手フィールド上のモンスター1体のコントロールを得る。そのモンスターは、エンドフェイズに破壊される。

1ターンに一度デッキ・手札から「霊使い」と名のつくカードを1枚墓地へ送る事で、相手フィールド上のカード1枚を破壊する。

1ターンに一度、「アウス」「エリア」「ヒータ」「ウイン」「ダルク」「ライナ」と名のついたモンスターの破壊を無効にする事が出来る。

自分の墓地にこのカードが存在する場合、「アウス」「エリア」「ヒータ」「ウイン」「ダルク」「ライナ」と、名のつくカードを1枚ずつ除外してこのカードを特殊召喚する事が出来る。

「エレメンタル・チューンロン」の効果でドロー！ エレメント・ドラゴンの効果で、デッキの火霊使いヒータを墓地に送って、ニトロ・ウォリアーのコントロールを得る！

さらに、風霊使いウインをデッキから、墓地に送り、光の護封剣を破壊！

バトルフェイズ！ エレメントドラゴンで、ジャンクアーチャーに



攻撃！

「エレメンタル・ラブ・ブラスト」

ヨシタカLP7400

「ニトロウオリアーでダイレクトアタック！

「ダイナマイト・ラブ・ナックル」

ヨシタカLP4600

「その、攻撃名は止めろ！俺のモンスターを汚すな！」

「良いだろ別に。ターンエンド」

杉崎

LP8000

手札1

「俺のターン！ドロー。俺は、ジャンク・シンクロンを召喚」

ジャンク・シンクロン

チューナー（効果モンスター）

星3／闇属性／戦士族／攻1300／守 500

このカードが召喚に成功した時、自分の墓地に存在する

レベル2以下のモンスター1体を表側守備表示で特殊召喚することができる。

この効果で特殊召喚した効果モンスターの効果は無効化される。

「俺は、チューニング・サポーターを特殊召喚。さらに、地獄の暴

走召喚を発動！」

「くそっエレメント・ドラゴンは、特殊召喚できないな」

「俺は、3体のチューニング・サポーターに、ジャンク・シンクロンをチューニング！」

霧の深き谷の奥底で、全てを流す、獣が降臨する。絆を紡ぐ魂ソウルとなれ！シンクロ召喚！流せ！《ミストウオーム》！効果を使う！」

ミスト・ウオーム

シンクロ・効果モンスター

星9／風属性／雷族／攻2500／守1500

チューナー＋チューナー以外のモンスター2体以上

このカードのシンクロ召喚に成功した時、

相手フィールド上に存在するカードを3枚まで持ち主の手札に戻す。

「くそっエレメント・ドラゴンが」

「さらに、魔法カード発動。シンクロキャンセル！」

シンクロキャンセル

フィールド上に表側表示で存在するシンクロモンスター1体をエクストラデッキに戻す。

さらに、エクストラデッキに戻したこのモンスターのシンクロ召喚に使用した

モンスター一組が自分の墓地に揃っていれば、

この一組を自分フィールド上に特殊召喚する事ができる。

「もう一度、3体のチューニング・サポーターに、ジャンク・シンクロンをチューニング！  
集いし希望の欠片が奇跡の輝く星となる。絆を紡ぐ魂<sup>ソウル</sup>となれ！シンクロ召喚！飛翔せよ、《スターダスト・ドラゴン》！」

スターダスト・ドラゴン

シンクロ・効果モンスター

星8／風属性／ドラゴン族／攻2500／守2000

チューナー＋チューナー以外のモンスター1体以上

「フィールド上のカードを破壊する効果」を持つ

魔法・罠・効果モンスターの効果が発動した時、

このカードをリリースする事でその発動を無効にし破壊する。

この効果を適用したターンのエンドフェイズ時、

この効果を発動するためにリリースされ墓地に存在するこのカードを、

自分フィールド上に特殊召喚する事ができる。

「えっスターダスト・ドラゴン！？」

「もしかして、ヨシタカは、<sup>ワーホルムダスト・ドラゴン</sup>WDGPの第1回優勝者！？」

「どうゆう事ですか、杉崎先輩？」

「えっとね、真冬ちゃん。WDGPは、今まで、三回行われているんだけど、3回とも、

世界の3つの場所で発見された世界に1枚しかないカードが優勝商品になっているんだ。

スターダスト・ドラゴンは、アメリカのグランドキャニオンで見つかつて、第1回の優勝商品だったんだ。」

「そうだよ。まあ、気にせずにやろうぜ！チューニング・サポーターの効果で3枚ドロ！」

俺は、フィールド魔法スターダスト・サンクチュアリを発動」

スターダスト・サンクチュアリ

フィールド魔法

スターダスト・ドラゴン、又は、スターダスト・ドラゴンを素材にしたモンスターは以下の効果を得る。

効果不明

「スターダスト・サンクチュアリの一つ目の効果を発動！攻撃力を1000ポイントアップするぜ！」

●攻撃力を1000ポイントアップする。

「スターダスト・ドラゴンでダイレクトアタック！  
シューティング・ソニック」

杉崎LP4500

「さらにスターダスト・サンクチュアリの二つ目の効果を使う！もう一度攻撃だ！」

●攻撃の後、LPを半分にする事で、もう一度だけ攻撃する事が出来る。

ヨシタカLP2300

「シューティング・ソニック」

杉崎LP1000

「カードを1枚伏せ、ターンエンド！」

ヨシタカ

LP2300

手札3枚

「俺のターンドロー！俺は、貪欲な壺発動！」

貪欲な壺

通常魔法

自分の墓地に存在するモンスター5体を選択し、デッキに加えてシャッフルする。

その後、自分のデッキからカードを2枚ドロウする。

「俺は、水霊使いエリアと憑依装着エリアと地霊使いアウスと、火霊使いヒータとエレメンタル・チューンロンをデッキに戻し、2ドロー！」

「杉崎！」

「会長。何ですか？応援ですか？」

「特に何も無いわよ」

「じゃあ、話しかけないで下さいよ。」

この2枚のカードが来たんじゃない、もうばれちゃうじゃないですか。  
王者のプライド<sup>キング</sup>として負けるわけには行きません。

俺はデステニー・ドローを発動！」

デステニー・ドロー

通常魔法（制限カード）

手札から「D－HERO」と名のついたカード1枚を捨てて発動する。

自分のデッキからカードを2枚ドローする。

「D－HERO ディアボリックガイを墓地に送り、2枚ドロー！」

「ちょっと待って。D－HEROって第2回WDGP優勝者もD－HERO使いじゃなかった？」

「それは、俺です会長！」

「こんな、変態が優勝者！？」

「それは、俺に失礼です！」

「まあまあ、デュエルを続けようぜ」

「じゃあ、俺は、D－HEROキラーガイの効果を発動！」

D－HEROキラーガイ（オリジナル）

星4／闇属性／戦士族／攻 1600／守 1000

相手フィールド上にモンスターが存在し、

自分フィールド上にモンスターが存在していない場合、

このカードは手札から特殊召喚することができる。

このカードがドローフュイズに墓地に存在する時、「D－HERO」と名の付くカードを2枚墓地から除外する事で、通常のドロ－の代わりに、このカードを手札へ加える事が出来る。この効果は、デュエル中、一度しか使用する事が出来ない。

「さらにD－HEROディアボリックガイの効果を発動！」

D－HERO ディアボリックガイ

効果モンスター（準制限カード）

星6／闇属性／戦士族／攻 800／守 800

自分の墓地に存在するこのカードをゲームから除外して発動する。  
自分のデッキから「D－HERO ディアボリックガイ」1体を自分フィールド上に特殊召喚する。

「特殊召喚し、E・HERO エアーマンを召喚！」

E・HERO エアーマン

効果モンスター（制限カード）

星4／風属性／戦士族／攻1800／守 300

このカードが召喚・特殊召喚に成功した時、

次の効果から1つを選択して発動する事ができる。

●自分フィールド上に存在するこのカード以外の

「HERO」と名のついたモンスターの数まで、

フィールド上に存在する魔法または罠カードを破壊する事ができる。

●自分のデッキから「HERO」と名のついた

モンスター1体を手札に加える。

「デッキから、D－HERO BLOODを手札に加える！」

3体のモンスターをリリース！ 降臨せよD－HERO BLOOD  
－D！」

D－HERO BLOOD  
効果モンスター

星8／闇属性／戦士族／攻1900／守 600

このカードは通常召喚できない。

自分フィールド上に存在するモンスター3体を

生け贄に捧げた場合のみ特殊召喚する事ができる。

相手モンスター1体を指定してこのカードに装備する

（この効果は1ターンに1度しか使用できず、

同時に装備できるモンスターは1体のみ）。

このカードの攻撃力は、装備したモンスターの攻撃力の半分の数値  
分アップする。

このカードが自分フィールド上に表側表示で存在する限り、  
相手フィールド上に表側表示で存在する効果モンスターは全て効果  
が無効化される。

「効果発動！ スターダスト・ドラゴンを吸収！

「クラブティール・ブラッド」

D－HERO BLOODで攻撃！

「ブラッディ・フィアーズ」！」

「罨発動！ トウルース・リインフォース」

トウルース・リインフォース

通常罨

自分のデッキからレベル2以下の戦士族モンスター1体を特殊召喚  
する。

このカードを発動するターン、自分はバトルフェイズを行う事がで



きない。

「マッシブ・ウォリアーを守備表示で特殊召喚」

マッシブ・ウォリアー

効果モンスター

星2／地属性／戦士族／攻 600／守1200

このカードの戦闘によって発生する自分への戦闘ダメージは0になる。

このカードは1ターンに1度だけ、戦闘では破壊されない。

「だが、モンスター効果は無効になっている。破壊だ!」

「ぐっ」

「カードを1枚伏せ、ターンエンド」

杉崎

LP1000

手札0

「俺のターンドロ―! モンスターをセットしてターンエンド」

ヨシタカ

LP2300

手札3枚

「俺のターンドロー！」

D－HERO BLOODで伏せモンスターに攻撃！

「ブラッディ・フィアーズ」！」

「伏せモンスターは、スピード・ウォリアーだ」

スピード・ウォリアー

効果モンスター

星2／風属性／戦士族／攻 900／守 400

このカードの召喚に成功したターンの

バトルフェイズ時にのみ発動する事ができる。

このカードの元々の攻撃力はバトルフェイズ終了時まで倍になる。

「モンスターを1枚セットしターンエンド」

杉崎

LP1000

手札0

「俺のターンドロー！ 良いカードを引いたぜ！俺は、禁じられた聖杯を発動。」

D－HERO BLOODの効果が無効にする。スターダスト・ドラゴンは、俺の墓地に送られる。

さらにサイバー・ドラゴンの効果を発動！」

サイバー・ドラゴン

効果モンスター（準制限カード）

星5／光属性／機械族／攻2100／守1600

相手フィールド上にモンスターが存在し、

自分フィールド上にモンスターが存在していない場合、

このカードは手札から特殊召喚する事ができる。

「俺はジャンク・シンクロンを召喚する。効果は、発動しない。

レベル5サイバー・ドラゴンにレベル3ジャンク・シンクロンをチューニング！

「集いし闘志が怒号の魔神を呼び覚ます。絆を紡ぐ魂<sup>ソウル</sup>となれ！シンクロ召喚！ 粉碎せよ、《ジャンク・デストロイヤー》！」

ジャンク・デストロイヤー

シンクロ・効果モンスター

星8／地属性／戦士族／攻2600／守2500

「ジャンク・シンクロン」＋チューナー以外のモンスター1体以上  
このカードがシンクロ召喚に成功した時、

このカードのシンクロ素材としたチューナー以外のモンスターの数  
まで

フィールド上に存在するカードを選択して破壊する事ができる。

「ジャンク・デストロイヤーの効果発動！

「タイダル・エナジー」

D－HERO BLOODを破壊する」

「くっ」

「ジャンク・デストロイヤーで、伏せモンスターを攻撃！

「デストロイ・ナックル」！」

「伏せモンスターは、キーマウスだ」

キーマウス

チューナー（効果モンスター）

星1／地属性／獣族／攻 1000／守 1000

このカードが戦闘によって破壊され墓地へ送られた時、自分のデッキからレベル3以下の獣族モンスター1体を手札に加える事ができる。

「ロックキャットを手札に加える！」

「カードを2枚伏せ、ターンエンド！」

ヨシタカ

LP2300

手札0枚

「俺は、D－HEROキラーガイの効果を発動！D－HERO B1000Dと、D－HERO ディアボリックガイを除外しこのカードを手札に加える。」

D－HEROキラーガイを特殊召喚！

さらにロックキャットを召喚！」

ロックキャット

効果モンスター

星3／地属性／獣族／攻1200／守1000

このカードが召喚に成功した時、自分の墓地に存在する

レベル1の獣族モンスター1体を選択して

表側守備表示で特殊召喚する事ができる。

この効果で特殊召喚したモンスターの効果は無効化される。

「キーマウスを特殊召喚！」

レベル4D－HEROキラーガイと、レベル3ロックキャットにレベル1キーマウスをチューニング！

「希望の鼓動が聞こえし時、奇跡の力を持つ新たなる王者が誕生する！ 全てを開ける鍵となれ！シンクロ召喚！ 我が魂、《レッド・デーモンズ・ドラゴン》！」

レッド・デーモンズ・ドラゴン

シンクロ・効果モンスター

星8／闇属性／ドラゴン族／攻3000／守2000

チューナー＋チューナー以外のモンスター1体以上

このカードが相手フィールド上に存在する守備表示モンスターを攻撃した場合、

ダメージ計算後相手フィールド上に存在する守備表示モンスターを全て破壊する。

このカードが自分のエンドフェイズ時に表側表示で存在する場合、このターン攻撃宣言をしていない自分フィールド上のこのカード以外のモンスターを全て破壊する。

「これが、第2回の優勝商品、レッド・デーモンズ・ドラゴンかあ」

「確か、エジプトのピラミッドの中にあっただよ」

「レッド・デーモンズ・ドラゴンで、ジャンク・デストロイヤーを攻撃！」

「アブソリュート・パワーフォース」

ヨシタカLP1900

「ターンエンド」

杉崎

LP1000

手札0

「俺のターンドロロー！ 俺はトラップ発動！ リビングデッドの呼び声」

リビングデッドの呼び声

永続罠（制限カード）

自分の墓地からモンスター1体を選択し、攻撃表示で特殊召喚する。  
このカードがフィールド上に存在しなくなった時、そのモンスターを破壊する。

そのモンスターが破壊された時このカードを破壊する。

「蘇れ！ スターダスト・ドラゴン！ スターダスト・サンクチュアリの効果で攻撃力は1000ポイントアップ！ スターダスト・ドラゴンでレッド・デーモンズ・ドラゴンを攻撃！

「シューティング・ソニック」

「残念だったな！ 罠発動！ バスターモード」

バスター・モード

通常罠

自分フィールド上に存在する

シンクロモンスター1体をリリースして発動する。

リリースしたシンクロモンスターのカード名が含まれる

「バスター」と名のついたモンスター1体を

自分のデッキから攻撃表示で特殊召喚する。

「レッド・デーモンズ・ドラゴンをリリース！」

「神聖なる強大な魂 真の王者となりて証を現せ。全てを開ける鍵となれ！ 破滅へと導け！ 《レッド・デーモンズ・ドラゴン／バスター》」

これで、相打ちにして、次のターンレッド・デーモンズ・ドラゴンでとどめだ！」

「罨発動バスターモード！！！！！！！！」

「ええっ」

「スターダスト・ドラゴンをリリース！」

「集いし夢と希望が仲間との絆を呼び覚ます！ 絆を紡ぐ魂ソウルとなれ！ 全てを守りぬけ！ 《スターダスト・ドラゴン／バスター》」

スターダスト・ドラゴン／バスターでレッド・デーモンズ・ドラゴン／バスターを攻撃！

「アサルト・ソニック・バーン」

「くそっ迎え撃て！」

「エクストリーム・クリムゾン・フォース」

杉崎LP500

「レッド・デーモンズ・ドラゴン／バスターの効果！レッド・デーモンズ・ドラゴンを特殊召喚！」

「だけど、俺はスターダスト・サンクチュアリの効果を発動！LPを半分にし、もう1度攻撃！」

「アサルト・ソニック・バーン」

ヨシタカ

LP950

杉崎

LP0

「負けた〜!!!!」

「よっし!!!!」

「じゃあ、通常の会議に戻るわよ」



「デュエル中に言っていたWDGPは、今年なんとチーム戦で行われる事になったの！」

「あの、なんか嫌な予感しかしないんですけど……」

「そこで我が碧桜学園からも、私達、生徒会が出場する事になったのよ！……！！！！！！」

「やっぱり」

「そこで、チームリーダーを決めるんだけど……」

「そこは、会長さんじゃねえのか？」

「ううん。最初はそう思ったけど、さっきのデュエルを見て、気が変わったわ。私はヨシタカがいいと思うの！」

「ええっ！……！！」

「良いと思う人」

バツバツバツバツバツバツバツバツバツ

ヨシタカ以外の9人の手が挙がった

「俺かよ！」

「うん！」

「はぁ……」

皆めんどくさそうだから、押し付けたな絶対。

〈数日後〉

「初戦の相手が決まったわよ！」

「どこですか？」

「県立北高校SOS団よ！」

t  
o  
b  
e  
c  
o  
n  
t  
i  
n  
u  
e  
d

## 生徒会の裏話1（前書き）

超展開です。

## 生徒会の裏話1

俺は、理事長室に呼び出されていた。

「おっ、ヨシタカも呼ばれたのか？」

「杉崎、それに唯も……」

「何の用なんだろうな」

「まあ、行って見ようよ！」

〈理事長室〉

「失礼します」

理事長室の中には、理事長と、真儀瑠先生が居た。

「まあ、腰掛けてくれ」

「はい」

「君達、数週間前、暁君と杉崎君がデュエルをした時、何か違和感を感じなかったかい？」

「確かに感じました。スターダストやレッド・デーモンズが世界に1枚しか無いと言うのはおかしいと思いました。普通に市販されていたはずだ」

「俺も感じました。確かに、俺は、第2回優勝者ですが、そんな事聞いた事ありません」

「私もです。私は、第3回優勝者なんですけど、そんな事聞いた事ありませんでした。」

今度は、真儀瑠先生が話し始める

「3人が持っているカードは、世界に1枚しかないし、ユウタの持っている青眼の白龍は、世界にあの3枚しかない事になっている」

「そんな！」

「それだけではない。この世界の人々が持っている、フェイバリットカードは、1枚しかないし、中には、精霊が宿っているカードもある」

また、理事長が話し始める

「なぜ、このような事が起こっているのか。それは……この世界が、遊戯王の世界と融合し始めているからだ」

『ええええっ!!!!』

「いや、世界同士が融合しているのだから、超融合とでも言った方が良いでしょう」

「なんでそんな事が起こっているんですか！」

「分からない。それに、アニメ、遊☆戯☆王か、遊戯王GXか、遊戯王5D's

どの世界と超融合しているのかは、分からない。  
だが、そのせいで、さっきのような現象が起こっているんだ」

理事長が、世界の状況を説明している時、ドォンと大きな音がした。

「校庭の方で、音がしたな。行って見よう！」

〈校庭〉

「なんだこれ……」

それを見た俺達は絶句した。  
何と、そこには、巨大なコンドルの地上絵が炎で描かれていたから。

「おい、地上絵の中で誰かがデュエルしているぞ！」

女子生徒と、不気味な男がデュエルを始めようとしていた。

「畜生！地上絵の中に入れねえ！」

俺達は、ただ見てる事しか出来なかった。

「生贄が増えてきたな！では、デュエル開始だ！  
私のターンドロー！ 我は、カードを1枚伏せ、ターンエンド！」

謎の男

LP8000

手札5

「何か知らないけど、やるしかないか。私のターンドロー！  
サイバー・ドラゴンを特殊召喚！  
さらに、THE トリッキーの効果を発動！」



THE トリッキー

効果モンスター

星5／風属性／魔法使い族／攻2000／守1200

このカードは手札を1枚捨てて、手札から特殊召喚する事ができる。

「ダンディライオンを捨て、特殊召喚！」

ダンディライオンの効果発動！」

ダンディライオン

効果モンスター（準制限カード）

星3／地属性／植物族／攻 300／守 300

このカードが墓地へ送られた時、自分フィールド上に「綿毛トークン」

（植物族・風・星1・攻／守0）2体を守備表示で特殊召喚する。

このトークンは特殊召喚されたターン、アドバンス召喚のためにはリリースできない。

「私は、フィールド魔法、ダークゾーンを発動！」

ダークゾーン

フィールド魔法

全ての闇属性モンスターの攻撃力は500ポイントアップし、守備力は400ポイントダウンする。

「さらに、カードを、1枚伏せる！」

サイバー・ドラゴン、THE トリッキーをリリース！

降臨せよ！地縛神Wiraqocha Rascas」

地縛神 Wiraqocha Rascas

効果モンスター

星10／闇属性／鳥獣族／攻 100／守 100

「地縛神」と名のついたモンスターはフィールド上に1体しか表側表示で存在できない。

フィールド上に表側表示でフィールド魔法カードが存在しない場合このカードを破壊する。

相手はこのカードを攻撃対象に選択する事はできない。

このカードは相手プレイヤーに直接攻撃する事ができる。

このカードが召喚に成功した時、

このカード以外の自分フィールド上のカードを3枚までデッキに戻し、

戻した数だけ相手の手札をランダムに捨て、

このカードの攻撃力を捨てた数×1000ポイントアップする。

「伏せカードと、綿毛トークン2枚をデッキに戻し、あなたの手札を3枚捨て、攻撃力を3000ポイントアップ！

さらにダークゾーンの効果で500ポイント攻撃がアップする！

地縛神 Wiraqocha Rascas でダイレクトアタック！」

謎の男

LP6400

「ターンエンド」

「貴様の力はその程度か。我は、エンドフェイズに、終焉の焰を發動」

終焉の焰

## 速攻魔法

このカードを発動する場合、

自分は発動ターン内に召喚・反転召喚・特殊召喚できない。

自分のフィールド上に「黒焰トークン」

（悪魔族・闇・星1・攻／守0）を2体守備表示で特殊召喚する。

（このトークンは闇属性モンスター以外の生け贄召喚のための生け贄にはできない）

女子生徒

LP8000

手札1

「我のターン！ ドロー

貴様に本物の地縛神を見せてやろう！

黒焰トークン2体をリリース！

「究極の破壊をもたらせ！最強の地縛神！出でよ！Wiraqoc  
h a R a s c a !」

そう叫んだ瞬間、謎の男の上に巨大な心臓のようなものが現れた。  
すると、俺と杉崎と唯の体から光が出てきて、理事長や真儀瑠先生を包んだ。

「何故！ 生贄にならんだ！ もしや、あの中に、真・シグナー  
が居るのか！

まあ良い。このような小娘相手には生贄など要らん！  
降臨せよ！」

「何で？自縛神は、フィールドに1体しか居られないはず！」

「そんな偽者の呪縛に囚われたりはしない！」

地縛神 W i r a q o c h a R a s c a

効果モンスター

星10／闇属性／鳥獣族／攻 1／守 1

このカードがフィールド上に表側表示で存在する場合、

「地縛神」と名のつくカードを召喚・反転召喚・特殊召喚する事ができない。

フィールド上にフィールド魔法が表側表示で存在しない場合、

このカードの以下の効果は無効となり、このカードはエンドフェイズ時に破壊される。

●このカードは相手プレイヤーに直接攻撃する事ができる。

●相手モンスターはこのカードを攻撃対象にする事ができない。

●このカードは相手の魔法・罠カードの効果を受けない。

●1ターンに1度、自分のターンのバトルフェイズをスキップする事で、

相手ライフを1にする事ができる。

「そんな！あの効果は……」

「効果発動！貴様のライフを1にする！

「ポースター・オベイ」

女子生徒

LP1

「我は、ターンエンド！」

謎の男

LP6400

手札2枚

「そんなの怖くない！」

私のターンドロー！

私は、ライトニング・ボルテックスを発動！」

ライトニング・ボルテックス

通常魔法

手札を1枚捨てて発動する。

相手フィールド上に表側表示で存在するモンスターを全て破壊する。

「無駄だ！ 地縛神には、魔法・罫は、通じない！」

「くっ、私は、地縛神Wiraqocha Rascadeダイレクタアタック！」

謎の男

LP2800

「ターンエンドよ！」

女子生徒

LP1

手札0

「私のターン！ ドロー！」

我は、地縛神Wiraqocha Rasca  
でダイレクトアタック

「デス・シンギュラリティ」

「止めろー！」

ダイレクトアタック宣言をした時、体が勝手に動いていた。

「俺は、スターダスト・ドラゴンを召喚！」

デュエルディスクに、スターダストを、出していた。

「スターダスト・ドラゴンで、地縛神Wiraqocha Ras  
caを攻撃！」

「シューティング・ソニック」！

「何っ！」

スターダストが、攻撃した時、地上絵が少しだけ脆もろくなった。

「今だっ！」

俺は、地上絵の中に入り、謎の男のデュエルディスクを叩き割った。

「なるほど、ディスクを壊して強制終了か……」

女子生徒は、理事長と真儀瑠先生に任せて、俺達は、謎の男のほうに歩いていった。

「お前は、誰だ！」

「我の名は、レクス・ゴドウィン。新たなる、主によって蘇った、真・ダークシグナーだ」

「主って誰だ」

「エコーオブデス残響死滅様だ！」

「エコーオブデス残響死滅だど！あれは、たしか、ただの妄想じゃ……」

「さて、我は、帰還するとするか。

偽者の地縛神も、全て撲滅できたしな。

また会おう真・シグナー諸君！ はははははははは！」

t o b e c o n t i n u e d

## 生徒会の裏話1（後書き）

ちなみに、トークンは、デッキに戻した数にはカウントされず、捨てさせる数にもカウントされませんが、

設定の都合上こうするしかなかったのです。  
すみません。



## 第二章 神たる生徒会 1 (前書き)

第二章は、全部で5話あります。

## 第二章 神たる生徒会 1

俺達は、真儀瑠先生が運転する車で、北高に向かっていた。

「あずにゃん、大丈夫？」

「何がですか唯先輩？」

「デッキのキーパーツのレスキューキャットが、禁止カードになったじゃん」

「流石に、焦りました。でも、何とか調整しましたよ」

「そういえば、前、デュエルしてたときに、杉崎が、王者<sup>キング</sup>とか言ってたけど、何のこと？」

「それはね、アカちゃん。WDGP優勝者には称号が与えられるのよ。」

キー君は王者<sup>キング</sup>よく君は何だっけ？」

「俺は、王者<sup>チャンピオン</sup>だよ」

「今年は、チームに称号が与えられるらしいな」

「何になるか楽しみだね！」

会長は、優勝する事しか考えて無い様だった。

〈SOS団部室（文芸部部室）〉

キョン視点

俺達は、ハルヒのせいで、遊戯王の大会に出場させられる事になった。

「はぁ、何で、時間になっても言い出しっぺが来ないんだよ」

もうすぐ相手チームが来る時間なのに、ハルヒだけが来てなかった。

バン！

扉が凄い勢いで開いた。

ハルヒか？……

「ヨシタカ先輩。扉を乱暴に開けちゃ駄目です!」

「ああ、悪い、悪い」

相手チームだった。

ヨシタカ視点

「お邪魔します。SOS団の皆様ですか？」

知弦さんが丁寧に話しかける。  
すると、後ろから、

「どいてどいてー!!!」

猛烈なスピードで、女が走ってきていた。  
俺は、皆を素早く退かせた。  
すると、部屋の中の一人が来て、

「ハルヒ! どうしたんだ。

こんなに遅れて」

「悪かったわね。実は、校門で、先生に呼び止められちゃって」

「お前、何着てた？」

「皆を応援しようと、チアリーダー姿で来たわ!」

「だからだ！」

その後、簡単な自己紹介を済ませた。

「最初は、みくるちゃんが行きなさい！」

「ふえっ私ですか」

「そうよ！マスコットキャラクターは、常に最初にやるべきなのよ」  
微妙にハルヒは会長に似ていた。

「じゃあ、こっちからは会長な」

「ええっ何だよ。普通私は最後でしょ！」

「リーダーを辞退したのに、駄々をこねるな！」

「分かったよ」

「では、デュエル開始！」

「桜野さんから、どうぞ」

「ありがと。じゃあ、私のターンドロー！」

私は、デーモン・ソルジャーを召喚！」

デーモン・ソルジャー

通常モンスター

星4／闇属性／悪魔族／攻1900／守1500

デーモンの中でも精鋭だけを集めた部隊に所属する戦闘のエキスパート。

与えられた任務を確実にこなす事で有名。

「会長がデーモン・ソルジャー！？ 似合わね〜！」

「ヨシタカ！ 五月蠅いわよ！  
ターンエンド！」

会長

LP8000

手札5枚

「わっ私のターン、ドローです。

私は、サイバー・ドラゴンを特殊召喚！

さらに、融合呪印生物一光を召喚します」

融合呪印生物一光

効果モンスター

星3／光属性／岩石族／攻1000／守1600

このカードを融合素材モンスター1体の代わりにする事ができる。  
その際、他の融合素材モンスターは正規のものでなければならない。  
フィールド上のこのカードを含む融合素材モンスターを生け贄に捧げる事で、

光属性の融合モンスター1体を特殊召喚する。

「効果発動です。サイバー・ドラゴンと融合呪印生物－光をリリース！  
ス！

特殊召喚！ サイバー・ツイン・ドラゴン！」

サイバー・ツイン・ドラゴン

融合・効果モンスター

星8／光属性／機械族／攻2800／守2100

「サイバー・ドラゴン」＋「サイバー・ドラゴン」

このカードの融合召喚は、上記のカードでしか行えない。

このカードは一度のバトルフェイズ中に2回攻撃する事ができる。

「相手は、サイバー流か……」

「良いわよ！ みくるちゃん！」

「行きます！ サイバー・ツイン・ドラゴンでデーモン・ソルジャ  
ーに攻撃！

「エヴォリューション・ツイン・バースト」！」

会長

LP7100

「サイバー・ツイン・ドラゴンは、2回攻撃できます！　もう一度攻撃。」

「エヴォリューション・ツイン・バースト」！」

会長

LP4300

「ターンエンドです」

みくる

LP8000

手札4

「中々やるわね！　私のターンドロー！

私は、生徒会室の扉を発動！」

生徒会室の扉

通常魔法

デッキから、「生徒会」と書かれたカード1枚を手札に加える。

「デッキから、私を持ってくるよ！」

『……………ああああん！』

「皆どうしたの？　そんな怖い顔して」

「どうしたもこうしたも無いわー！　なんで、生徒会役員のカードがあるんだよ！！！！」

「以前作ったカードの使いまわしだよ。捨てるのもったいないし、



どうせなら、自分使いたいし！」

「だからって公式大会で使っちゃ駄目でしょ！負けますよ！」

「大丈夫だよ。公式カードだから」

「ええっ！」

「カード作ってる会社の重役さん達にね、涙目をお願いしたら、良  
いって」

「ロリコンだ！　ロリコンが居るぞ！」

「と、に、か、く、続けるよ！」

私は、生徒会スーパーチャージを発動！」

生徒会スーパーチャージ

通常魔法

手札から「生徒会」と名のついたカードを1枚墓地へ送って発動す  
る。

デッキから2枚ドロースる。

「私は、私を墓地に送って、2枚ドロースる！」

「私は、私をって、ややこしい！」

「さらに、私は、生徒会——副会長　杉崎鍵を召喚！」

生徒会——副会長　杉崎鍵

チューナー（効果モンスター）

星4／光属性／悪魔族／攻1800／守1500

このカードの召喚に成功した時、自分の墓地に存在する

レベル4以下の「生徒会」と名のついたモンスター1体を表側守備表示で特殊召喚する事ができる。

この効果で特殊召喚した効果モンスターの効果は無効化される。

「あっミジンコじゃない！」

「まあしつかりとしたカードゲームだからね。

私は杉崎鍵の効果発動！墓地から私を特殊召喚！」

生徒会——会長 桜野くりむ

効果モンスター

星4／光属性／悪魔族／攻2000／守1500

このカードは、墓地に「生徒会」と名のついたモンスター

が存在しない場合攻撃する事が出来ない。

このカードが戦闘又は、相手のカードの効果でフィールドを離れる場合、

手札の「生徒会」と名のついたモンスター1体を捨てることで、フィールド上のカード1枚を破壊する事が出来る。

「レベル4、生徒会——会長 桜野くりむに、レベル4生徒会——

副会長 杉崎鍵をチューニング！

「仲間の呼ぶ声が、生徒会室に響き渡る時、その会長は立ち上がる

！ その叫びを今！ シンクロ召喚！ 《生徒会——絶対会長 桜

野くりむ》！」

生徒会——絶対会長 桜野くりむ

シンクロ・効果モンスター

星8／光属性／悪魔族／攻3000／守2000

「生徒会」と名のついたチューナー＋「生徒会——会長 桜野くりむ」

1ターンに1度、手札の「生徒会」と名のついたカード1枚を墓地へ送る事で、

フィールド上のカードを2枚まで、破壊する事が出来る。

このカードがフィールドを離れる時、墓地の「生徒会——絶対会長 桜野くりむ」以外の

「生徒会」と名のついたカードを1体特殊召喚することが出来る。

「会長さんに杉崎先輩をチューニング……なんかエロいです!」

「ちょっと、黙ってようか真冬ちゃん!」

「効果発動!手札の「生徒会——会計 椎名真冬」を墓地に送って、サイバー・ツイン・ドラゴンを破壊!

「会長クライシス」!

さらに生徒会——絶対会長 桜野くりむで攻撃!

「絶対会長宣言」!」

みくる

LP5000

「カードを1枚伏せ、ターンエンドよ!」

会長

LP4300

手札3枚

「私のターンドロー！それなら、その攻撃力を超えるまでです！  
私は、プロト・サイバー・ドラゴンを召喚！」

プロト・サイバー・ドラゴン

効果モンスター

星3／光属性／機械族／攻1100／守 600

このカードはフィールド上に表側表示で存在する限り、  
カード名を「サイバー・ドラゴン」として扱う。

「さらに、二重召喚を発動！」

二重召喚

通常魔法

このターン自分は通常召喚を2回まで行う事ができる。

「私は、サイバー・ドラゴン・ツヴァイを召喚」

サイバー・ドラゴン・ツヴァイ

効果モンスター

星4／光属性／機械族／攻1500／守1000

このカードは相手モンスターに攻撃する場合、

ダメージステップの間攻撃力が300ポイントアップする。

1ターンに1度、手札の魔法カード1枚を相手に見せる事で、  
このカードのカード名はエンドフェイズ時まで

「サイバー・ドラゴン」として扱う。

また、このカードが墓地に存在する場合、このカードのカード名は「サイバー・ドラゴン」として扱う。

「手札の「パワー・ボンド」を見せます！

さらに、私は、パワー・ボンドを発動！」

パワー・ボンド

通常魔法

手札またはフィールド上から、

融合モンスターカードによって決められたモンスターを墓地へ送り、機械族の融合モンスター1体を融合デッキから特殊召喚する。

このカードによって特殊召喚したモンスターは、

元々の攻撃力分だけ攻撃力がアップする。

発動ターンのエンドフェイズ時、このカードを発動したプレイヤーは特殊召喚したモンスターの元々の攻撃力分のダメージを受ける。

（この特殊召喚は融合召喚扱いとする）

「フィールド上のサイバー・ドラゴン2体と手札のサイバードラゴンを融合！

融合召喚！ サイバー・エンド・ドラゴン！」

サイバー・エンド・ドラゴン

融合・効果モンスター

星10／光属性／機械族／攻4000／守2800

「サイバー・ドラゴン」＋「サイバー・ドラゴン」＋「サイバー・ドラゴン」

このカードの融合召喚は上記のカードでしか行えない。

このカードが守備表示モンスターを攻撃した時、その守備力を攻撃力が超えていれば、

その数値だけ相手ライフに戦闘ダメージを与える。

「攻撃力8000となった、サイバー・エンド・ドラゴンで攻撃！

「エターナル・エヴォリユーション・バースト」！」

「これを受けると会長さんは負けてしまいます！」

「会長！」

「速攻魔法発動！収縮！」

収縮

速攻魔法

フィールド上に表側表示で存在するモンスター1体を選択して発動する。

選択したモンスターの元々の攻撃力はエンドフェイズ時まで半分に

なる。

会長

LP1300

「上手くかわしたわねアカちゃん！」

「私は、生徒会——絶対会長 桜野くりむの効果を発動！

生徒会——副会長 杉崎鍵を特殊召喚！

「エンドフェイズ、私は4000ポイントのダメージを受けます」

みくる

LP1000

手札0枚

「私のターン！ドロ！。私は、カードを2枚伏せ、ターンエンド！」

会長

LP1300

手札2枚

「私のターンドロ！ バトルフェイズ！」

「バトルフェイズに速攻魔法発動！ 月の書！  
サイバー・エンド・ドラゴンを裏側守備表示に！」

「なら、メインフェイズ2に反転召喚します。  
カードを1枚伏せて、ターンエンドです」

みくる

LP1000

手札0枚

「私のターンドロー！」

私は、トラップ発動！

生徒会の帰還！」

生徒会の帰還

永続罠

自分の墓地からシンクロ・融合モンスター以外の「生徒会」と名のついたモンスター1体を選択し、特殊召喚する。

このカードがフィールド上に存在しなくなった時、そのモンスターを破壊する。

そのモンスターが破壊された時このカードを破壊する。

「私は、私を特殊召喚！ レベル4、生徒会——会長 桜野くりむに、レベル4生徒会——副会長 杉崎鍵をチューニング！

「仲間の思いが、全てを護る力をくれる。その叫びを今！ シンクロ召喚！《生徒会——ハーレム王 杉崎鍵》！」

生徒会——ハーレム王 杉崎鍵

シンクロ・効果モンスター

星8／光属性／悪魔族／攻2500／守1800

「生徒会——副会長 杉崎鍵」＋チューナー以外の「生徒会」と名のついたモンスター1体以上

このカードがフィールド上に存在する限り、他の「生徒会」と名のついたモンスターは戦闘では破壊されない。

このカードがフィールド上に存在する限り、このカード以外の「生徒会」と名のついたモンスターの攻撃力は500ポイントアップする。



自分フィールド上にこのカード以外の「生徒会」と名のついたカードが存在する場合、  
このカードをシンクロ召喚したターンのみこのカードの攻撃力は倍になる。

シンクロ召喚したターン以外の場合、攻撃力は1500ポイントアップする。

このカードがシンクロ召喚に成功した時、  
自分の墓地に存在するレベル4以下の「生徒会」と名のついたモンスター1体を特殊召喚する事が出来る。

「墓地から私を特殊召喚!」

「このままキー君で攻撃すれば、勝ちよ!」

「ふっふっふ! 甘いわあ!」

「会長?」

「永続魔法一族の結束を発動!」

一族の結束

永続魔法

自分の墓地に存在するモンスターの元々の種族が  
1種類の場合、自分フィールド上に表側表示で存在する  
その種族のモンスターの攻撃力は800ポイントアップする。

「さらに、ツイスターを発動!」

ツイスター

速攻魔法

500ライフポイントを払って発動する。  
フィールド上に表側表示で存在する魔法または罠カード1枚を破壊する。

「一族の結束を破壊！」

会長

LP800

「何がしたかったんですか！」

「ふふふ。そして巨大化を発動！」

巨大化

装備魔法（制限カード）

自分のライフポイントが相手より下の場合、

装備モンスターの攻撃力は元々の攻撃力を倍にした数値になる。

自分のライフポイントが相手より上の場合、

装備モンスターの攻撃力は元々の攻撃力を半分にした数値になる。

「私に装備！ ツイスターを使った事によりLPが下になったから、

攻撃力は、杉崎の効果も含めて、4500よ！

私自身の力で倒す！

私で、サイバー・エンド・ドラゴンを攻撃！」

「速攻魔法発動！ サイクロン！」

「えっ」

「巨大化を破壊します。なので、桜野さんの攻撃力は2500です



t  
o  
  
b  
e  
  
c  
o  
n  
t  
i  
n  
u  
e  
d

## 第二章 神たる生徒会 1（後書き）

実は、パワー・ボンドを発動した時、「サイバー・ツイン・ドラゴン」を出したら勝てていましたが、デッキに1枚しかなかったという事にして置いてください。

次回も、生徒会役員 V S S O S 団団員です。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2247n/>

---

暁 ヨシタカの決闘 ～碧桜学園生徒会決闘録～

2010年11月11日06時57分発行